



らうす

社協だより

発行／社会福祉法人 羅臼町社会福祉協議会

〒086-1823 北海道目梨郡羅臼町栄町8番地1 Tel 0153-87-3243 Fax 0153-87-3256

E-mail r-shakyo@guitar.ocn.ne.jp ホームページ http://www.rausushakyo.com/

災害ボランティア講演会



備えは人によって、家族構成によって違う。

『持ち出し品の中身は10人10色！同じものはない』

★市販の「災害用持ち出し袋」はあくまでも「基準」

★あなたにとって欠かせないものをピックアップしてみよう

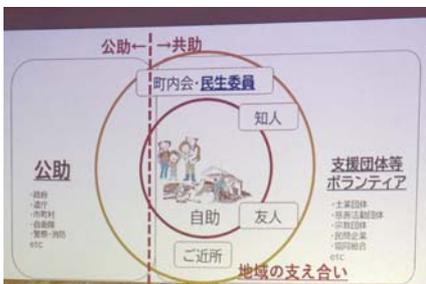
…薬？メガネ？ほかにも

★乳児、幼児、高齢者、要介護、ペット、アレルギー、障がい

…残念ながら、個々のニーズを埋めるだけの支援物資はすぐには望めません

※持ち出し品は極力軽く！（特に津波リスクの地域は「走れる重さ」で）

©Disaster Management Advisory Hokkaido 2024



津波でも、水害でも、大きな災害になれば自治体の職員も被災者。
「公助が届くまで早くても3日、被害が大きければ7日待つこともあります」

…公的な援助が届くまでは、自力で生き延びるしかありません。



避難するとき、避難所へ入った後、復興へ向かう時、住民1人1人のチカラ【共助】がとても大切になります。

12月3日・4日の両日、羅臼町民体育館において災害ボランティア講演会を開催しました。講師にひがし北海道防災市民サポート 代表辻川 実氏を招き、「災害から学ぶ私たちにできること」をテーマに講演をいただきました。

講演では、令和6年は地震の発生が多くなっており常日頃から防災に対する意識が必要であり、災害が発生した場合に助けてくれるのは「誰でもない自分自身（自助）」、自分の身が確保できるなら「被災を受けた人を支えるための活動（共助）」、地域による協力や支え合いの環境を整えておく、また、非常食の備蓄や家具などの転倒防止と災害への備えが重要であることをご教授いただきました。

これからも防災意識の高揚を図ることで、災害時に協力し合える地域づくりを推進します。



新春を迎えて

社会福祉法人 羅臼町社会福祉協議会 会長

高橋 宏

町民の皆様あけましておめでとうございます。令和七年の輝かしい新春を迎え謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

日頃より当社会福祉協議会の運営並びに地域福祉活動に対しましてご支援とご協力を賜り深く感謝とお礼を申し上げます。

さて、地域福祉を取り巻く社会環境は、少子高齢化が急速に進む中、地域意識の希薄化や核家族化の進行により、家庭や地域で支え合う力が弱まりつつあり、高齢世帯とりわけひとり暮らし高齢者の増加傾向が見られる一方で、引きこもり、子育て家族の孤立、児童虐待や高齢者虐待、孤立死など新しい社会問題が増加しています。このように複雑多様化した時代こそ羅臼町社会福祉協議会が目標としている『みんなで支えあい 笑顔で安心して暮らせる ふれ愛のまちづくり』を推進することが重要であると思えます。

近年は全国的に大規模な自然災害が多発しており、地域での助け合いが益々重要となることから、特に小地域ネットワーク推進事業として各町内会と連携した取り組みや、日常的に支援を必要とする高齢者や障がい者等の見守りや支援体制づくりの構築を目指します。

また、住民主体の在宅福祉の推進とボランティアの育成、学校や教育関係機関と連携した福祉教育の推進、町内会や民生・児童委員、ボランティア団体、行政などと協働して地域全体で支えあう地域福祉活動を積極的に展開し、地域課題の解決と地域福祉の充実に努めて参ります。

本年も職員一丸となって町民の皆様に理解され、支持される社協づくりに努めてまいりますので、より一層のご理解とご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに町民皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念いたしまして新年のご挨拶いたします。

社協賛助会員にご加入いただきありがとうございます

羅臼町社会福祉協議会の事業・活動の財源は行政からの補助金、受託金、皆さまからの寄付金、共同募金助成金、社協会費が主な財源となっております。左記に掲載させていただいております企業や個人様は、本会の目的及び事業に賛同いただき、ご支援を賜っている賛助会員の方々です。今後ともご支援・ご協力よろしくお願いたします。

〈企業〉

峯浜町

- (株)植別水産様
- 神山水産(株)様
- 中島水産(株)様
- 峯浜水産(株)様

幌昺町

- (株)ヤマニシ西家商店様

春日町

- (株)赤岩水産様
- 岩原漁業(株)様
- (株)乘原商店様
- 豊栄漁業(株)様

麻布町

- (株)マルタカ高嶋商店様
- 羅臼海産(株)様
- (株)らうす海洋深層水様

八木浜町

- (株)あしざき商店様
- (株)川上水産様
- (株)小野寺工業様

知昭町

- 大沼カーサービス様
- 川村水産(株)様
- (株)三好水産様
- (株)山崎孝商店様
- (株)needs様

松法町

- 羅臼生コンクリート(株)様

礼文町南

- (株)ヤマモトファーマシー
- ツルハドラッグ羅臼店様

礼文町北

- (株)海共漁業様
- 羅臼タイヤ様

本町

- (株)加我建設様
- (株)知床ネイチャークルーズ様
- 羅臼石油(株)様

緑町

- (株)マルトモ巴屋様

栄町

- (株)佐久間建設様
- 鈴木産業(株)様
- 大地みらい信用金庫羅臼支店様
- 高橋水産(株)様
- 原田燃料様
- 宮腰整骨院様
- (株)羅臼調剤薬局センター様
- (株)酒井建設様

湯ノ沢町

- 小川建設(株)様

富士見町

- 雨宮印刷(株)羅臼営業所様
- (株)シンハマ時計店様
- (株)中村電気商会様

富士見町

- (株)金中村ビューティーサロン様
- (株)福家設備工業様
- (株)マルノ商店様

船見町

- (株)木切別漁業様
- (株)丸久佐藤商店様
- 白坂精肉店様
- (株)シューズハウスさとう様
- (株)辻中商店様
- 誉塗装工業様

共栄町

- (株)大井鉄工業様
- (株)湊屋漁業様

海岸町

- (株)丸は宝来水産様

岬町

- (株)みさき水産様
- (株)山本漁業様

標津町

- (株)まおぼ様

〈個人・団体〉

- 栄町 板倉 圭吾様
- 共栄町 湊屋 清様
- 海岸町 平田 友政様

令和6年4月1日、
令和6年12月31日まで

令和6年度



赤い羽根共同募金



歳末たすけあい運動中間報告

「赤い羽根共同募金運動」では、町民の皆様、企業や事業所、学校などたくさんの募金をお寄せいただきありがとうございました。お寄せいただいた募金は、北海道共同募金会へ納入後、審査委員会を経て、令和7年度に地域福祉の様々な事業に活用させていただきます。

また、12月1日から実施した「歳末たすけあい募金」につきましても、町内会を通じてたくさんの募金を寄せていただき、町内の生活困窮世帯や障がい者世帯等へ「歳末見舞金」を、更に町内介護、福祉事業所へ消耗品を贈らせていただきました。

町内の皆様、町内会をはじめ各関係者の皆様のご協力に大変感謝申し上げます。

(令和6年12月末現在)

赤い羽根共同募金		地域歳末たすけあい募金	
実績	1,571,889円	実績	782,467円
目標額	1,650,000円	目標額	800,000円
達成率	95.2%	達成率	97.8%



※共同募金活動の最終結果、詳細については後日広報チラシにて紹介いたします。

北海道共同募金会会長表彰を受賞

平成30年に町内中学校が統合して以降、生徒会が中心となり「学校募金」や町内イベントにおける「街頭募金」活動を積極的に取り組まれた功績が認められ優秀学校として受賞されました。

12月16日、北海道共同募金会会長表彰の伝達式を行っています。受賞おめでとうございます

○優秀学校

羅臼町立知床未来中学校



全国社会福祉協議会会長表彰を受賞

この度、本会会長高橋宏が多年にわたり社会福祉の発展、向上に尽力した功績が認められ全国社会福祉協議会長より「社会福祉協議会・民間社会福祉団体功労」を受賞しました。

表彰式は11月26日、東京都で執り行われ「全国社会福祉大会」の席上に高橋会長が出席しております。

受賞に際し高橋会長は「地域で共に活動した多くの仲間や、私たちの福祉活動を支援していただいた地域の皆様のお陰です」と喜びと感謝を述べていました。



出前講座を実施しました ～車イス体験・高齢者疑似体験～



10月8日と12月10日、羅臼小学校4年生を対象に出前講座を実施しました。
車イス体験は、体操マットとステージ台を使用し段差や柔らかい床での操作の難しさや校内がバリアフリーになっているかを体験してもらいました。
高齢者疑似体験では、高齢者の身体機能の低下を実感できる装具をつけて、廊下や階段の歩行、又、白内障の症状を再現するためゴーグルを装着して教科書を読む等、身体的不自由さや高齢者の心情を理解してもらいました。
体験後、児童は「車いす介助で段差を乗り越えるのが大変だった」「高齢者の大変さがわかった」「困っている人がいたら声をかける」等の感想があり、今回の体験を通して、高齢者や体の不自由な方の生活について理解を深め、自分たちにできる事を考えて行動に移せるようになってほしいと思います。



ふれあい交流会

12月19日(木) 羅臼町体育館において、ふれあい交流会を開催しました。
特別支援学級の児童・生徒、地域のボランティア、障がい者団体が集い親睦を目的に「ボッチャ」を行いました。誰かが投げるたびに歓声があがり、大変楽しく交流されていました。



あなたの安心をお手伝い 日常生活自立支援事業

高齢や障がいのために日常生活に不安のある方が地域で安心して暮らせるようにお手伝いします。

○援助の内容

〈日常的な生活支援サービス〉

福祉サービスの情報提供や利用手続き、書類などの内容確認のお手伝いをします。

〈金銭管理サービス〉

公共料金の支払い、預金を金融機関で払い出しなど日常生活費の管理をお手伝いします。

○対象となる方

認知症高齢者、知的障がい・精神障がいのある方で、判断能力が不十分なため日常生活を送るうえで支障があり、契約内容について理解できる方が利用できます。

○利用料金

相談料は無料です。

サービスを利用するには、1時間につき1,200円と生活支援員の交通費がかかります。(生活保護を受けている方は無料です。)

○葬儀の際に心遣い頂いたお礼として
礼文町 石崎 佳典様

* 一般寄附 *

〜ありがとうございます〜

令和6年10月5日〜令和7年1月8日まで



○飲料水 10箱
中標津町 北海道コカ・コーラボトルリング様

共栄町共寿会様
ちゅーりっぷふ保育園様

海岸町 齊藤麻智子様
海岸町 吉田 翠様

栄 町 戸澤 正作様
礼文町 平田 千和様

麻布町 木戸 京子様
○リングブル・使用済み切手・タオル等

○香典のお返しとして
共栄町 川端 数子様

〈金銭のご寄附〉

皆様のご厚志に対し深く感謝申し上げます。

愛情
銀行へ
まごころ
ありがとう